

Energy, Manufacturing and Construction

Charles Taylor
technical

Autumn 2008

Technically Speaking

CHARLES TAYLOR TECHNICAL

KRRIS[®] News Key Risk Rating Indicator System

KRRISの改良により、新しい機能が加わりました。

最新版では、カテゴリー毎の平均値ではなく、すべての項目について、前回の調査からリスクの度合を示す数値がどのように変化したかを、表紙で一覧できるようになりました。

For more information contact:
Doug.Scott@ctcplc.com

or click on:

www.krris.com

Remote pipe line



チャールス・テイラー・テクニカルは、西アフリカ・ガボン共和国の森奥深くに建設中の新しい石油パイプラインに関する調査を最近完了しました。井戸から採取される石油には多量のワックスが含有されているため、加熱・保温して既存のパイプラインまでの125kmを運ぶ必要があります。現場へのアクセスは特に悪く、河や湖の中をはしけで進むか、あるいは、ヘリコプターを使うしかありません。

For more information contact: Richard.Radevsky@ctcplc.com



Risk Management for Middle Eastern Utilities	2
Refinery Extension	2
Wind Turbines	3
Tunnelling	3
Microchip plant flood	4

Risk Management for Middle Eastern Utilities



チャールス・テイラー・テクニカルによるリスク管理評価を、サウジ・アラビア、バーレーン、カタール及びイランの発電、送電、配電、あるいは製水とその関連工場などの公共事業施設で利用する件数が増加しています。

高温と砂嵐という過酷な環境で既存施設の老朽化が進むなか、慎重なメンテナンスと管理が必要との認識が高まっています。

地域経済の成長により、公共事業施設拡張の需要は急速に伸びています。



重要な問題の一つは、外国からの出稼ぎ労働者にかわってその地域の労働者を使うべきという声が高まっていることです。

十分な数の熟練した労働者を地元から雇用することは大いなるチャレンジであり、リスク管理を行うにあたって取り組むべき課題の一つです。

For more information contact: Doug.Scott@ctcplc.com or Jeff.Ashman@ctcplc.com

Refinery Extension



東アジアの石油化学会社、北アフリカでの石油精製施設拡張プロジェクトの調査を行った際、当初の設計の趣旨に合致して設計・施工されたかを検証する Commissioning Procedures が実施されました。その結果、熱間加工、船舶入港手続きの改善、機器・資材が設計・仕様に従って据付けられたかを検証する Mechanical Completion の実施要領、試運転準備及び試運転における責任の明確化に関して勧告が行われました。作業員の使う言語が多岐にわたっていることを考慮し、作業手順をより理解しやすくするためのレイアウトとフォーマットの改善も提案されました。

更に、安全性ならびに緊急事態時に発せられる指示に、もっと容易にアクセスできることが重要との提言もありました。大多数の国の建設業界では、可能な限り建設工程の合理化を進めており、その中で、ある一定の作業手順が見落とされてしまう危険性も存在します。

For more information contact: Doug.Scott@ctcplc.com

Wind Turbines



発電用風車の数が順調に伸びるに連れ、クレームの件数も必然的に増加しています。市場に新規参入する製造業者が現れ、新型のより効率的なモデルが登場、旧型と交換されることもよくあります。旧型は売却やスクラップ処分されます。初期型はその耐用年数の終わりに近づき、成長過程の中古品市場に出回ることもあります。損害が起こったとき、予備品を見つけるのは簡単なことではありません。保険者にとって通常の経年劣化と事故による損害を区別することはますます重要になっています。新しい風車の高い需要に伴い出てくる問題は、ある一回の事故で複数の風車が損傷を被ったとき、数多くの予備品を供給できる製造能力を工場は有しているだろうかというものです。

For more information contact:

Jeff.Ashman@ctcplc.com

Tunnels completed without a claim

バンクーバー空港とバンクーバー市内、及びリッチモンドを結ぶニューカナダ・ライン交通網の建設工事は大変順調に進んでいます。トンネル工事はクレームもなく完成しました。

このようなプロジェクトとしては初めて、建設方針の一つにトンネル法遵守ということが掲げられました。

チャールス・テイラー・テクニカルは定期的にこのプロジェクト現場を訪問し、安全に作業が進められているかの評価を実施しています。このプロジェクトは2010年の冬季オリンピック開催に間に合うように進行中です。重量構造物の建設工事が終了に近づく一方、線路やシステムの設置及び検査作業が増えています。

For more information contact:

Richard.Radevsky@ctcplc.com



Microchip plant flood

英国で起きた異常な降雨により、あるマイクロチップ工場の地階設備の補助システムが水浸しになりました。チップを製造するエリアはほとんど濡れずにすみましたが、電力の供給が緊急事態に対応して突然遮断されたため、数百万ドルにのぼる莫大な損害と数ヶ月にわたる生産中止を引き起こしました。

物的損失と休業損害の精算では労務費、工具費、多数の部品交換費用が詳細に分析されました。損害発生以前の会社の生産量と売上データが、損害が発生しなければ得られたであろう利益を見積るために慎重に精査されました。精算書作成に半導体生産の専門家や公認会計士からの意見が重要な役目を果たしました。

For more information contact:

Richard.Radevsky@ctcplc.com



Charles Taylor のテクニカル・チームはリスクに特化した技術専門家を派遣致します。エンジニアリング、調査、損害査定 (Technical Loss Adjusting)、リスクの解明と分析等のサービスを提供致します。CTCグループのリソースを基に世界的なサービスが利用可能です。

For more information contact:



Eur Ing Richard Radevsky BSc
CEng CSci CEnv PEng FICE
FCIWEM MIFireE MEI FCI Arb
Tel: +44(0) 7860 482741



Jeff Ashman B Eng Hons,
C Eng, MIEE
Tel: +44(0) 7917 461 787



Eur Ing Doug Scott BTech CEng
CSci, FICHEM MEI
Tel: +44(0) 7760 173819

Phone: +44 (0) 20 7015 2067

Fax: +44 (0) 20 7623 1817

www.krris.com

Risk Focussed Technical Expertise

www.charlestayloradj.com